



平成26年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月3日
東

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所
コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 副本部長 (氏名) 佐藤 郁尚 (TEL) 03-5371-7197
四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第3四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第3四半期	333,910	8.7	15,331	△1.4	14,953	△1.9	8,703	0.1
25年4月期第3四半期	307,250	9.3	15,556	6.1	15,239	10.4	8,698	23.7

(注) 包括利益 26年4月期第3四半期 9,500百万円(△4.8%) 25年4月期第3四半期 9,976百万円(49.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第3四半期	69.52	69.32
25年4月期第3四半期	69.29	69.09

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第3四半期	241,355	118,574	48.8
25年4月期	244,970	113,942	46.3

(参考) 自己資本 26年4月期第3四半期 117,808百万円 25年4月期 113,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	19.00	—	19.00	38.00
26年4月期	—	19.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下(参考)をご覧ください。

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	8.9	23,000	13.6	21,500	8.0	12,300	9.4	97.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無となります。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年4月期3Q	89,212,380株	25年4月期	89,212,380株
② 期末自己株式数	26年4月期3Q	613,739株	25年4月期	635,899株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年4月期3Q	88,580,845株	25年4月期3Q	88,902,884株

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下(参考)をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第3四半期	74.52	74.32
25年4月期第3四半期	74.29	74.09

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	24.00	—	24.00	48.00
26年4月期	—	24.00	—		
26年4月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益 (連結)
第1種優先株式	円 銭
通期	107.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年4月期3Q	34,246,962株	25年4月期	34,246,962株
②期末自己株式数	26年4月期3Q	91,368株	25年4月期	81,568株
③期中平均株式数(四半期累計)	26年4月期3Q	34,160,739株	25年4月期3Q	34,172,000株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年5月1日から平成26年1月31日まで）におけるわが国の経済は、政府の経済対策や金融政策への期待とその効果から、輸出企業の業績改善、個人消費の持ち直し、雇用情勢の改善等の景気回復の兆しが見え始めております。その一方で、欧州政府の債務問題や新興国経済の鈍化に対する不安が、引き続きわが国の景気を押し下げるリスクとなっております。

飲料業界におきましては、新商品の積極的な導入もあり、市場全体での販売数量は引き続き増加しております。しかしながら、円安に伴う原材料・燃料コストの上昇懸念が残るなか、依然として消費者の節約志向や競争激化による低価格化、天候要因による厳しい状況が続いており、予断を許さない経営環境となっております。

このような状況のなか、当グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、中期経営計画（平成26年4月期にて売上高4,000億円以上、営業利益230億円）という目標達成に向け、当グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、グループ一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,339億10百万円（前年同期比8.7%増）となりましたが、利益面におきましては、競争激化による販売費の増加により、営業利益153億31百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益149億53百万円（前年同期比1.9%減）となり、四半期純利益87億3百万円（前年同期比0.1%増）となりました。セグメント別の業績を示すと次のとおりであります。

<リーフ・ドリンク関連事業>

国内においては、主力製品であります「お〜いお茶 緑茶」と「お〜いお茶 濃い味」につきまして、「おいしいお茶は、いい畑から。」というメッセージを掲げ、伊藤園だからできる“畑、原料茶葉、製法のこだわり”を総結集し、“おいしさの集大成”2013年品質として、平成25年5月にリニューアルいたしました。さらに茶産地育成事業による契約茶園で丹念に育て上げた一番茶を100%使用している「お〜いお茶 ぞっこん」をリニューアルいたしました。また簡単・手軽にお楽しみいただけるティーバッグを中心とする簡便性商品のラインアップの拡充と、リーフ製品「お〜いお茶」シリーズを強化することで、日本茶市場全体の活性化、「お〜いお茶」ブランドの更なる価値向上と販売強化を図ってまいりました。そのほか、平成25年6月発売の健康茶飲料である「ヘルシー ルイボスティー」や、野菜飲料の「1日分の野菜」においても順調に売上を伸ばしております。コーヒー飲料におきましては「TULLY'S COFFEE」ブランドシリーズが引き続きご好評をいただき、販売数量を伸ばすなど、業績の向上に寄与しております。

また、競争激化のなか、原価低減や各経費の見直しに努めた一方で、一層のブランド強化のため広告宣伝や販売促進費用を積極的に投入してまいりました。

チチヤス(株)においては、全国展開をしております「乳酸菌ソーダ」が、発売時より好調に推移しており、「朝のYoo」同様、チチヤスブランドとのシナジー効果を拡大しております。また、ネオス(株)は、西日本に強い販売チャネルを持っており、グループの自販機事業に関して、更なる強化が期待できます。

海外においては、ITO EN(North America)INC.の主力製品である「TEAS' TEA」が、順調に売上を伸ばしているほか、無糖茶飲料が好調に推移しております。さらに中国事業及び東南アジア事業の基盤確立へ向け、今日の健康志向の追い風と共に、積極的な海外展開を行ってまいりました。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は3,127億76百万円（前年同期比8.2%増）となり、営業利益は126億57百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン(株)は、引き続き好調に推移し、店舗数も548店と更なる拡充を続け、売上高は174億15百万円（前年同期比14.1%増）となり、営業利益は25億28百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

<その他>

売上高は37億18百万円（前年同期比22.9%増）となり、営業利益は8億98百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりであります。

【資産】

資産は前連結会計年度末と比較して36億15百万円減少し、2,413億55百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「現金及び預金」が20億56百万円、「受取手形及び売掛金」が28億94百万円減少し、「リース資産（有形）」が13億34百万円増加したことによるものです。

【負債】

負債は前連結会計年度末と比較して82億47百万円減少し、1,227億80百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「支払手形及び買掛金」が49億62百万円減少したことによるものです。

【純資産】

純資産は前連結会計年度末と比較して46億32百万円増加し、1,185億74百万円となりました。主な変動要因といたしましては、四半期純利益87億3百万円による増加と、配当金の支払50億5百万円による減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、今回見直しをせず据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(特定子会社以外の子会社の異動)

インドネシアにおいて販売合弁会社のPT ITO EN ULTRAJAYA WHOLESALEを設立し、当第2四半期連結会計期間より、連結子会社として連結の範囲に含めております。

また、㈱土倉の株式を追加取得したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より、連結子会社として連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,856	42,800
受取手形及び売掛金	40,750	37,855
商品及び製品	21,771	21,932
原材料及び貯蔵品	7,156	8,414
その他	14,655	12,397
貸倒引当金	△164	△205
流動資産合計	129,025	123,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,297	18,366
土地	17,978	18,437
リース資産（純額）	33,561	34,896
その他（純額）	7,047	7,337
有形固定資産合計	75,885	79,037
無形固定資産		
のれん	17,258	16,332
その他	7,545	6,885
無形固定資産合計	24,803	23,218
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	15,256	15,904
固定資産合計	115,945	118,160
資産合計	244,970	241,355
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,474	24,512
短期借入金	508	5,507
リース債務	11,778	11,731
未払費用	18,023	17,293
未払法人税等	4,521	2,348
賞与引当金	3,047	1,690
その他	3,526	3,352
流動負債合計	70,880	66,436
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	6,602	1,755
リース債務	22,214	22,486
退職給付引当金	7,885	8,436
その他	3,444	3,666
固定負債合計	60,147	56,344
負債合計	131,028	122,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	20,259	20,259
利益剰余金	80,747	84,426
自己株式	△1,467	△1,436
株主資本合計	119,451	123,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	925	1,122
繰延ヘッジ損益	30	—
土地再評価差額金	△6,171	△6,171
為替換算調整勘定	△745	△304
その他の包括利益累計額合計	△5,960	△5,352
新株予約権	34	42
少数株主持分	416	723
純資産合計	113,942	118,574
負債純資産合計	244,970	241,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
売上高	307,250	333,910
売上原価	162,257	173,766
売上総利益	144,993	160,143
販売費及び一般管理費	129,436	144,812
営業利益	15,556	15,331
営業外収益		
受取利息	19	18
受取配当金	45	66
為替差益	375	176
持分法による投資利益	164	75
その他	357	354
営業外収益合計	962	690
営業外費用		
支払利息	918	940
製品自主回収関連費用	210	5
その他	150	122
営業外費用合計	1,279	1,068
経常利益	15,239	14,953
特別利益		
固定資産売却益	0	1
固定資産受贈益	—	2
投資有価証券売却益	0	2
段階取得に係る差益	260	—
負ののれん発生益	—	198
その他	2	3
特別利益合計	264	208
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産廃棄損	49	19
災害による損失	11	—
投資有価証券評価損	10	10
減損損失	55	44
段階取得に係る差損	—	73
特別損失合計	126	149
税金等調整前四半期純利益	15,377	15,012
法人税等	6,684	6,148
少数株主損益調整前四半期純利益	8,692	8,864
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6	160
四半期純利益	8,698	8,703

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,692	8,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	277	186
繰延ヘッジ損益	5	△30
為替換算調整勘定	989	468
持分法適用会社に対する持分相当額	10	10
その他の包括利益合計	1,283	636
四半期包括利益	9,976	9,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,961	9,311
少数株主に係る四半期包括利益	14	188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	288,964	15,261	3,024	307,250	-	307,250
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	171	408	1,811	2,391	△2,391	-
計	289,136	15,669	4,835	309,641	△2,391	307,250
セグメント利益 又は損失(△)	13,419	2,082	853	16,356	△799	15,556

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△832百万円、セグメント間取引33百万円
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	312,776	17,415	3,718	333,910	-	333,910
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	205	509	1,878	2,593	△2,593	-
計	312,982	17,924	5,597	336,503	△2,593	333,910
セグメント利益 又は損失(△)	12,657	2,528	898	16,084	△753	15,331

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△789百万円、セグメント間取引36百万円
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)

「リーフ・ドリンク関連事業」のセグメントにおいて、㈱土倉の株式を追加取得し連結子会社としたことに伴い、当第3四半期連結累計期間において、負ののれん発生益を198百万円計上しております。